

青森県経済統計報告

平成 26 年 12 月 3 日

企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 26 年 11 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,321,130 人	(対前月 765 人減少)
自然動態	721 人減少	(出生者数 784 人、死亡者数 1,505 人)
社会動態	44 人減少	(転入者数 1,427 人、転出者数 1,471 人)

2 本県の経済動向（平成 26 年 9 月・10 月の経済指標を中心として）

(1) 経済概況

本県経済は、弱めの動きもみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 生産動向 …… 2
・平成 26 年 9 月の**青森県鉱工業生産指数**(平成 22 年=100)は、季節調整済指数が 107.0 で、前月比 7.5%の上昇となり、2 カ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は 106.7 で、前年同月比 3.6%の上昇となり、2 カ月ぶりに前年同月を上回った。
・平成 26 年 10 月の**大口電力使用量**は 2 億 1,825 万 kWh で、前年同月比 11.6%減となり、7 カ月連続で前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用労働 …… 3
・平成 26 年 9 月の**定期給与**は 215,436 円で前年同月比 1.9%減となった。**総実労働時間**は 155.9 時間で前年同月比 0.4%増、**所定外労働時間**は 9.5 時間で前年同月比 5.6%増となった。
・平成 26 年 10 月の**有効求人倍率**(季節調整値)は 0.77 倍で、前月を 0.02 ポイント下回った。また、**新規求人倍率**(季節調整値)は 1.09 倍で、前月を 0.01 ポイント上回った。
・**雇用保険受給者実人数**は 6,719 人で、前年前月比 7.2%の低下となった。
- (2-3) 物 価 …… 5
平成 26 年 10 月の**青森市消費者物価指数**(平成 22 年=100)は、総合指数が 103.9 となり、前月比 0.1%の下落、前年同月比 3.5%の上昇となった。
- (2-4) 個人消費 …… 6
・平成 26 年 10 月の**大型小売店販売額**は、全店舗ベースが 139 億円で前年同月比 2.3%減となり、2 カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは前年同月比 2.3%減となり、7 カ月連続で前年同月を下回った。
・平成 26 年 10 月の軽自動車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は 3,625 台で、前年同月 8.4%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。
・平成 26 年 10 月の**観光入込客数**は、主な観光施設が前年同月比 1.6%減となり、4 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設では 4.6%増となり、4 カ月ぶりに前年同月を上回った。
- (2-5) 建 設 …… 7
・平成 26 年 10 月の**新設住宅着工戸数**は 527 戸で、前年同月比 24.4%減となり、6 カ月連続で前年同月を下回った。
・平成 26 年 10 月の**公共工事請負額**は 145 億 5,700 万円で前年同月比 36.4%減となり、4 カ月連続で前年同月を下回った。また、累計請負金額は 1,292 億 8,400 万円で前年同月比 20.8%減となり、8 カ月連続で前年同月を下回った。
- (2-6) 企業倒産 …… 8
平成 26 年 10 月の**企業倒産**は、件数は 5 件で前年同月比 28.6%減となった。負債総額は 13 億 2,200 万円で前年同月比 65.7%増となった。

(3) 景気動向指数 C I（平成 26 年 9 月分）…………… 9

先行指数	96.1	(前月を 3.8 ポイント上回り、2 カ月ぶりに上昇した)
一致指数	117.1	(前月を 0.7 ポイント下回り、2 カ月連続で下降した)
遅行指数	113.9	(前月を 6.6 ポイント下回り、2 カ月ぶりに下降した)

1 青森県の推計人口（平成26年11月1日現在）

【概況】

平成26年11月1日現在の本県推計人口は、1,321,130人で、前月に比べ765人の減少となった。

○自然動態

出生者数が784人、死亡者数が1,505人で、721人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,427人、転出者数が1,471人で、44人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数			対前月 増減率	増減数	自然 増減数			社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
25.11.1	1,335,656	627,359	708,297	-0.041%	-550	-526	889	1,415	-24	1,527	1,551
25.12.1	1,334,803	626,931	707,872	-0.064%	-853	-713	732	1,445	-140	1,066	1,206
26.1.1	1,333,729	626,454	707,275	-0.080%	-1,074	-756	738	1,494	-318	919	1,237
26.2.1	1,332,587	625,865	706,722	-0.086%	-1,142	-1,010	774	1,784	-132	1,042	1,174
26.3.1	1,331,624	625,397	706,227	-0.072%	-963	-699	657	1,356	-264	1,028	1,292
26.4.1	1,325,767	622,271	703,496	-0.440%	-5,857	-730	745	1,475	-5,127	3,923	9,050
26.5.1	1,325,297	622,167	703,130	-0.035%	-470	-714	711	1,425	244	3,608	3,364
26.6.1	1,324,485	621,682	702,803	-0.061%	-812	-552	775	1,327	-260	1,252	1,512
26.7.1	1,323,719	621,258	702,461	-0.058%	-766	-572	711	1,283	-194	1,247	1,441
26.8.1	1,323,182	621,004	702,178	-0.041%	-537	-456	840	1,296	-81	1,584	1,665
26.9.1	1,322,461	620,733	701,728	-0.054%	-721	-532	749	1,281	-189	1,669	1,858
26.10.1	1,321,895	620,565	701,330	-0.042%	-566	-603	831	1,434	37	1,528	1,491
26.11.1	1,321,130	620,185	700,945	-0.057%	-765	-721	784	1,505	-44	1,427	1,471

10月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月	平16.10	17.10	18.10	19.10	20.10	21.10	22.10	23.10	24.10	25.10	26.10	
自然 動態	出生者数	911	931	946	982	875	789	820	775	814	889	784
	死亡者数	1,169	1,190	1,205	1,303	1,315	1,285	1,245	1,393	1,570	1,415	1,505
	自然増減数	-258	-259	-259	-321	-440	-496	-425	-618	-756	-526	-721
社会 動態	県外からの 転入者数	1,791	1,777	1,737	1,743	1,738	1,488	1,405	1,479	1,606	1,527	1,427
	県外への 転出者数	1,746	1,861	2,038	1,972	1,738	1,563	1,561	1,444	1,524	1,551	1,471
	社会増減数	45	-84	-301	-229	0	-75	-156	35	82	-24	-44
増減数計	-213	-343	-560	-550	-440	-571	-581	-583	-674	-550	-765	

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 生産動向

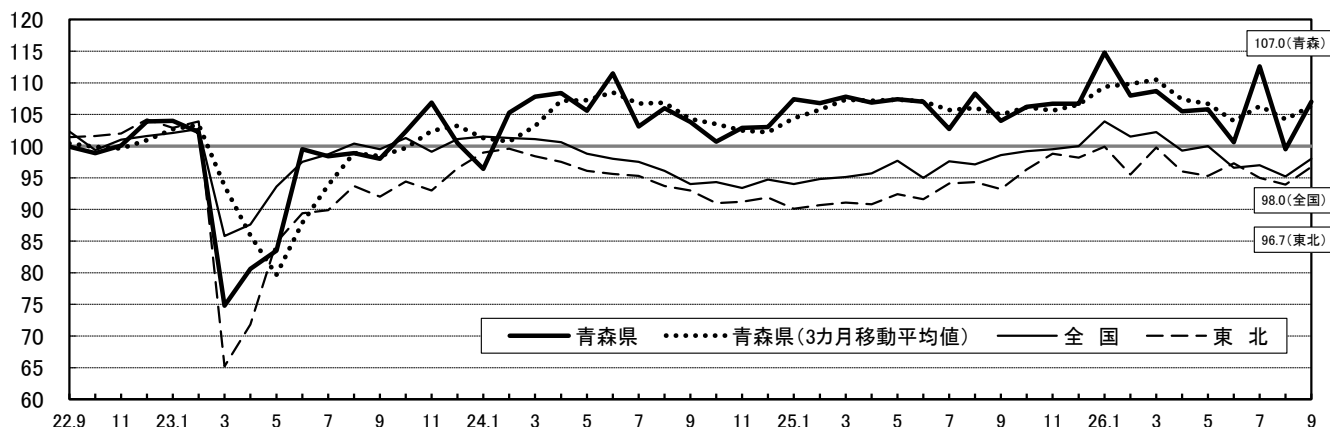
(2-1-1) 製造業の生産

平26年9月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が107.0で、前月比7.5%の上昇となり、2カ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は106.7で、前年同月比3.6%の上昇となり、2カ月ぶりに前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、業務用機械工業、食料品工業などが上昇に寄与した一方、輸送機械工業、鉄鋼業、パルプ・紙・紙加工品工業などが低下し、鉱工業全体では7.5%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成22年=100)

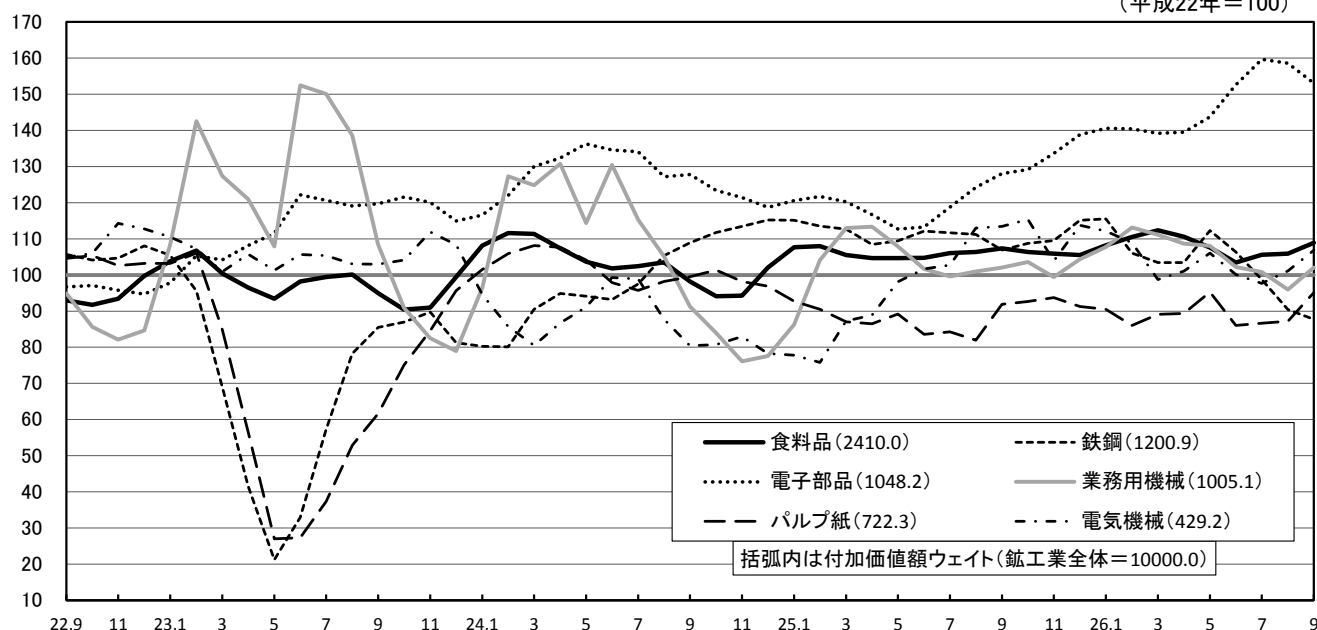


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 7.5%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	124.6	50.9	輸送機械工業	-17.8	-13.1
業務用機械工業	19.8	39.7	鉄鋼業	-5.2	-12.3
食料品工業	3.3	17.9	パルプ・紙・紙加工品工業	-6.4	-9.9
金属製品工業	15.7	13.0	電気機械工業	-8.8	-9.5
石油・石炭製品工業	83.1	9.7	生産用機械工業	-8.6	-3.9

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

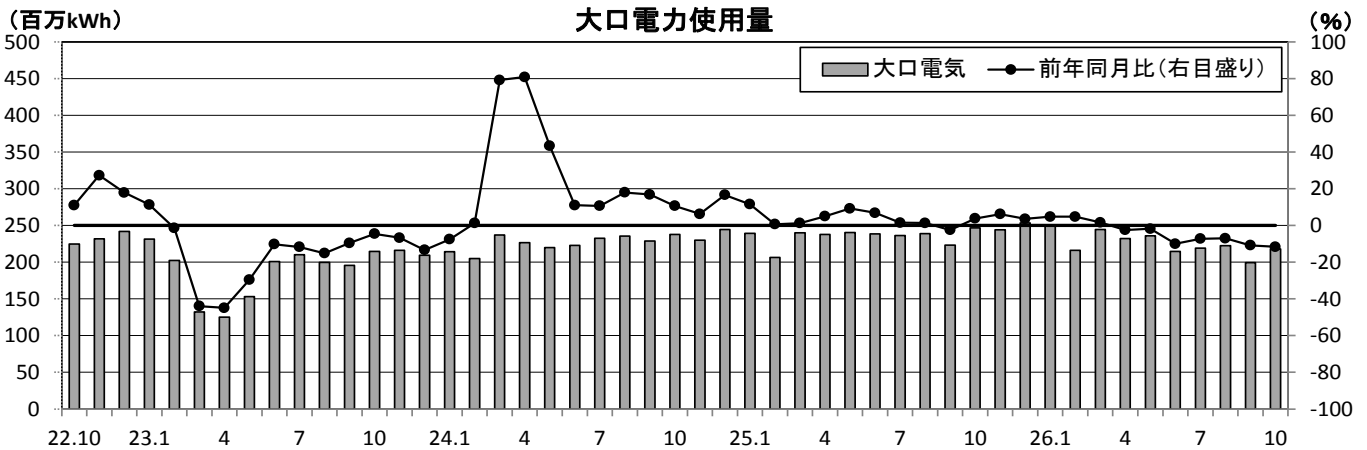
(平成22年=100)



資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-1-2) 電力使用量

平成26年10月の大口電力使用量は2億1,825万kWhで、前年同月比11.6%減となり、7カ月連続で前年同月を下回った。製造業、鉱業、公益事業で減少したことによる。



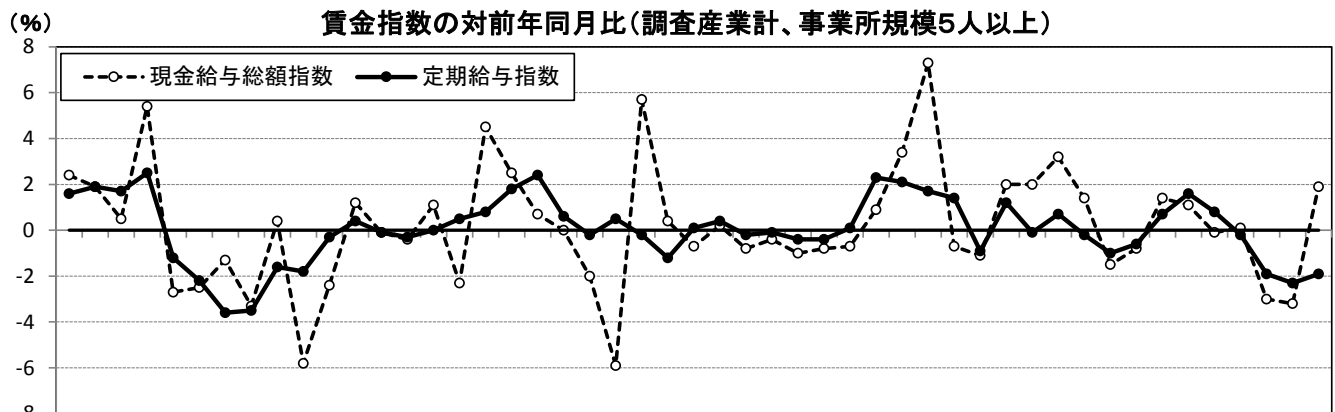
資料:東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(2-2) 雇用労働

(2-2-1) 給与・労働時間 (毎月勤労統計調査結果)

平成26年9月の定期給与は215,436円で定期給与指数(平成22年=100)では97.9となり、前年同月比1.9%減と4カ月連続の減(現金給与総額226,444円、現金給与総額指数87.8、前年同月比1.9%増と2カ月ぶりの増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は82.5となった。

総実労働時間は155.9時間で、総実労働時間指数は100.8となり、前年同月比0.4%増と1カ月ぶりの増となった。このうち、所定外労働時間は9.5時間で、所定外労働時間指数は104.4となり、前年同月比5.6%増と1カ月ぶりの増となった。



資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	226,444 円	266,328 円	87.8	84.1	1.9 %	0.7 %
定期給与	215,436 円	261,019 円	97.9	99.3	-1.9 %	0.6 %
特別給与	11,008 円	5,309 円	—	—	—	7.5 %
総実労働時間	155.9 時間	145.0 時間	100.8	98.9	0.4 %	0.5 %
所定内労働時間	146.4 時間	134.2 時間	100.6	98.9	0.1 %	0.4 %
所定外労働時間	9.5 時間	10.8 時間	104.4	105.9	5.6 %	2.9 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

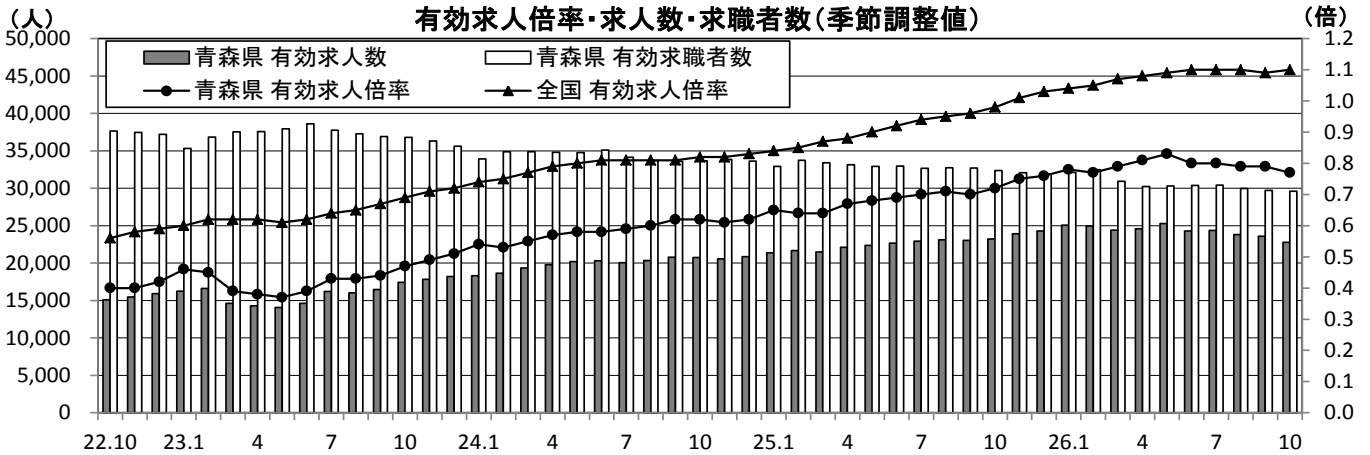
2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

(2-2-2) 有効求人倍率

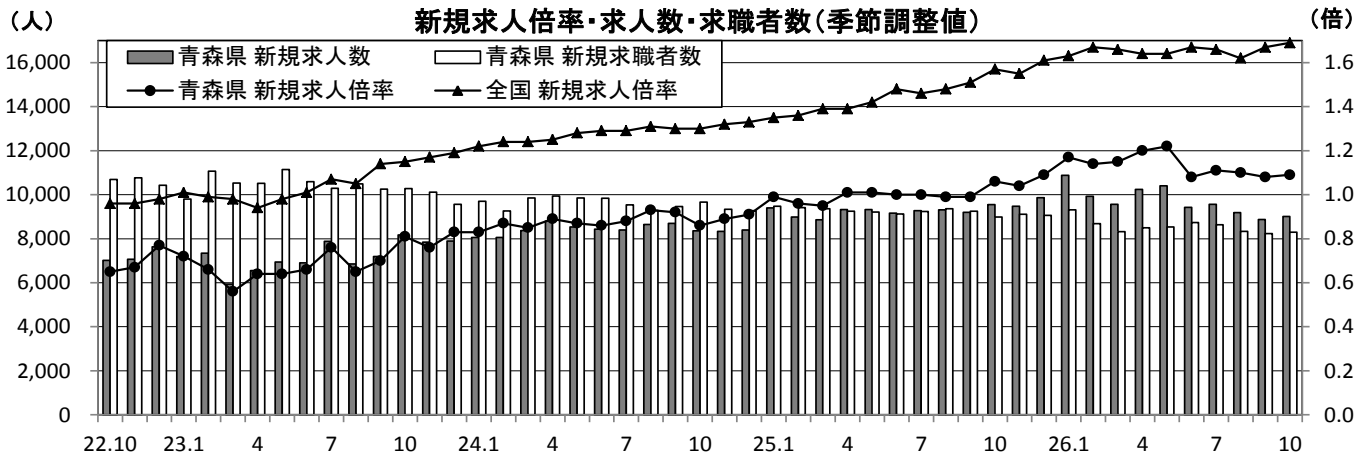
平成26年10月の有効求人倍率（季節調整値）は0.77倍で、前月を0.02ポイント下回った。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-2-3) 新規求人倍率

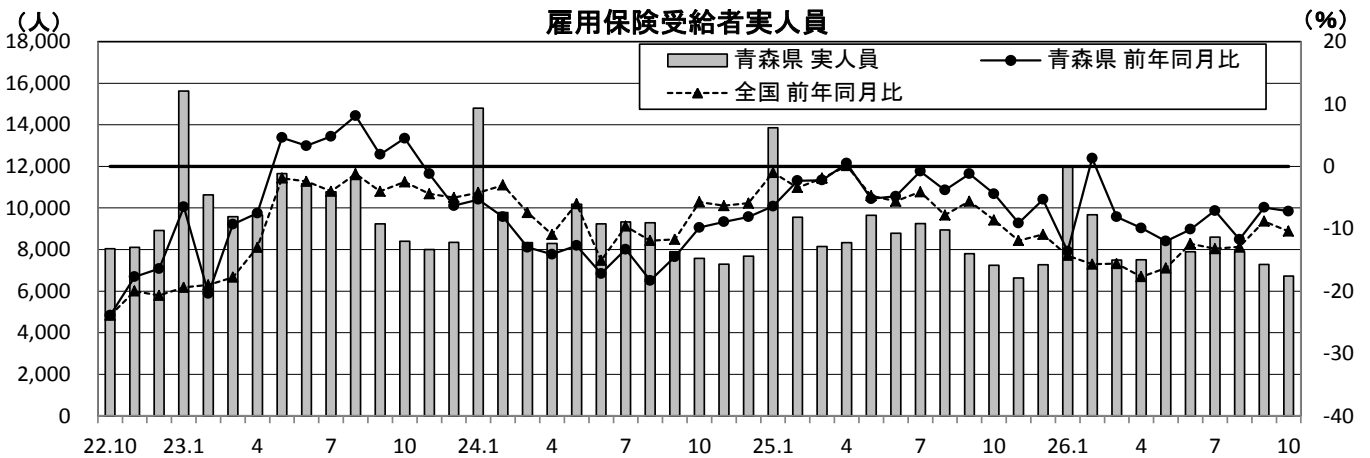
平成26年10月の新規求人倍率（季節調整値）は1.09倍で、前月を0.01ポイント上回った。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-2-4) 雇用保険受給者数

平成26年10月の雇用保険受給者実人数は6,719人で、前年同月比7.2%の低下となった。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」、厚生労働省「雇用保険事業月報」

(2-3) 物価

平成26年10月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が103.9となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ3.5%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は103.7となり、前月と比べ0.4%の上昇、前年同月と比べ3.3%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.7となり、前月と比べ0.6%の上昇、前年同月と比べ2.8%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ0.1%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ3.5%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、教養娯楽などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

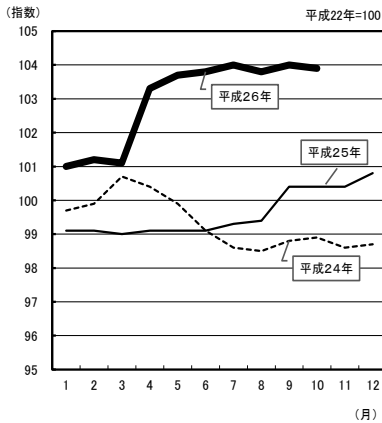


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

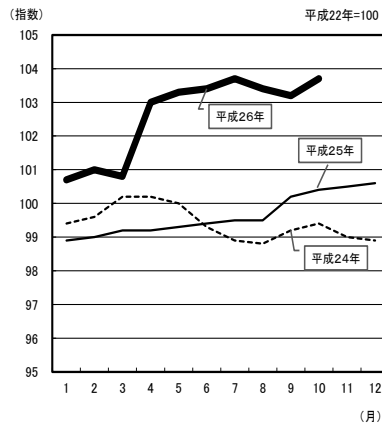
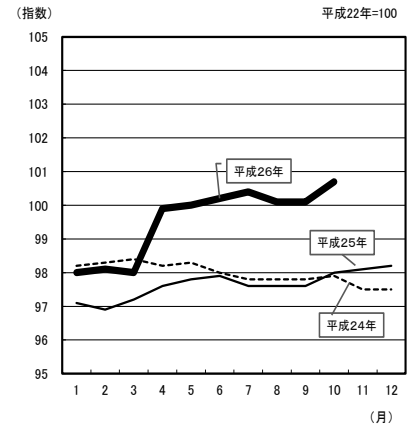


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家 賃を除く 総合	食料(酒類 を除く)及 びエネル ギーを除く 総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事用 品	被及履 物	服物	保医	健康	交通・ 信	教育	教養 娯楽	諸雑費
当月指数	103.9	103.7	104.9	100.7	103.1	108.7	99.3	121.1	91.4	107.2	98.9	106.6	100.0	98.1	109.0		
前月比 (%)	▲ 0.1	0.4	▲ 0.2	0.6	▲ 1.5	▲ 10.1	0.1	▲ 0.4	2.9	2.9	0.3	0.6	0.0	0.2	0.1		
寄与度	—	0.38	▲ 0.14	0.39	▲ 0.41	▲ 0.51	0.02	▲ 0.05	0.09	0.10	0.01	0.07	0.00	0.02	0.01		
前年 同月比 (%)	3.5	3.3	4.0	2.8	5.2	8.3	1.1	3.7	1.6	4.1	1.4	2.7	3.3	6.8	2.6		
寄与度	—	3.11	3.41	1.77	1.34	0.36	0.22	0.42	0.05	0.15	0.06	0.36	0.08	0.62	0.16		

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

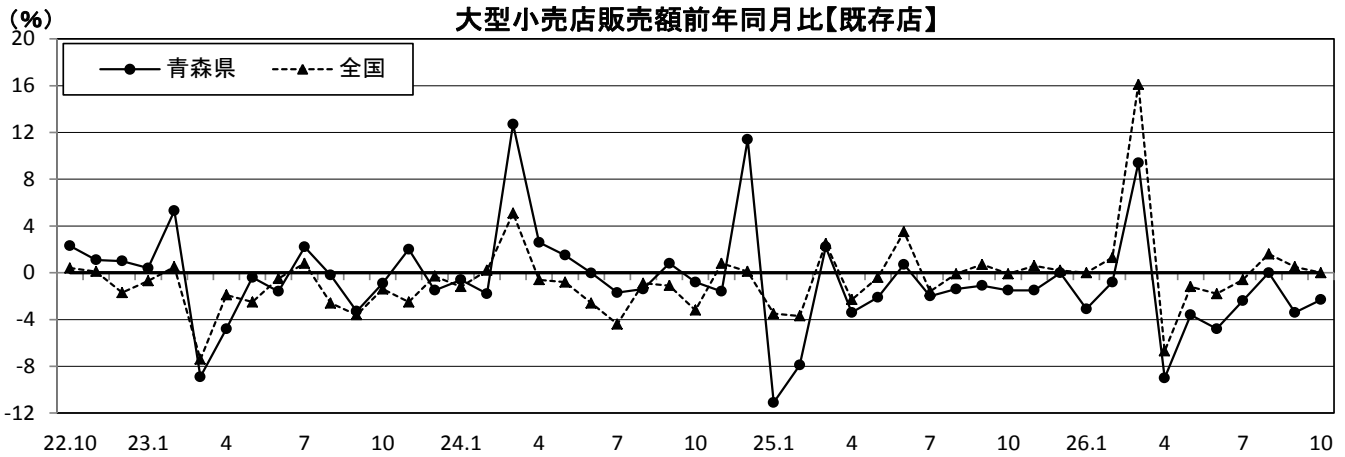
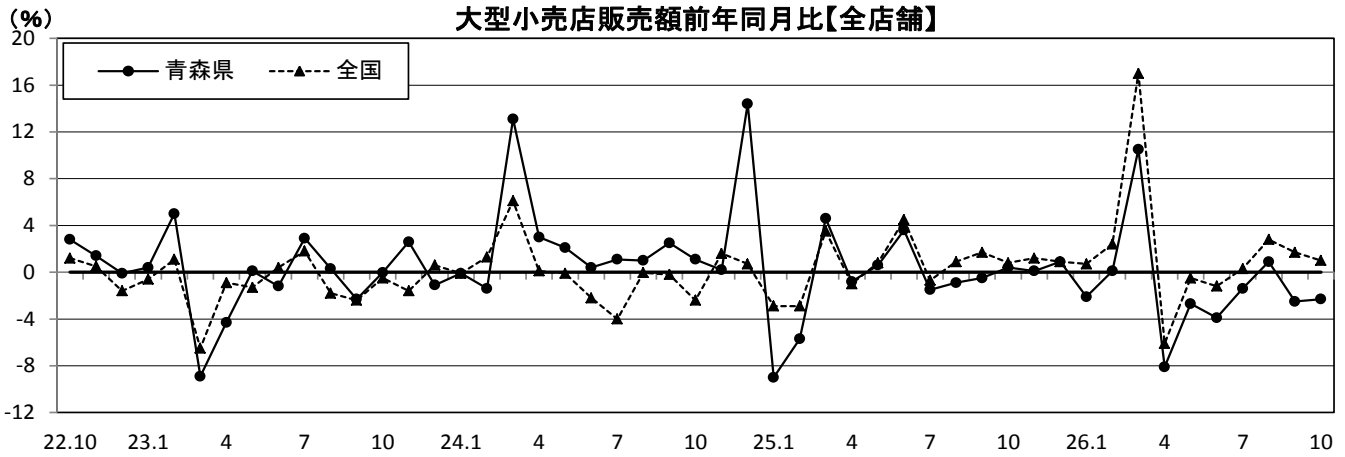
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

(2-4) 個人消費

(2-4-1) 大型小売店販売額

平成26年10月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが139億円で前年同月比2.3%減となり、2カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは前年同月比2.3%減となり、7カ月連続で前年同月を下回った。百貨店で増加、スーパーで減少したことによる。

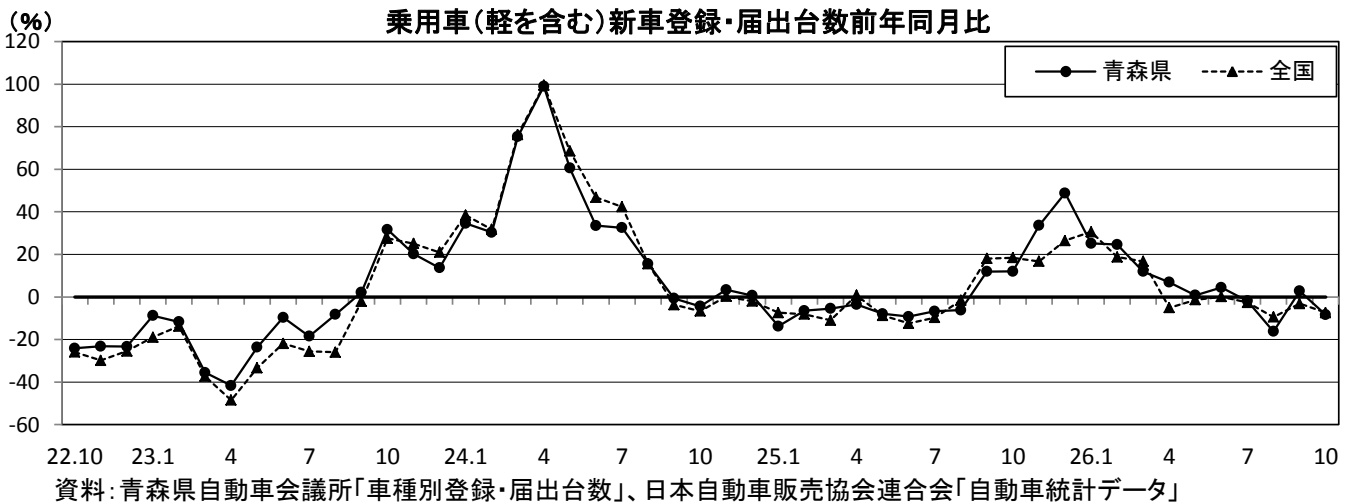


資料: 東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」、経済産業省「商業販売統計速報」

* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

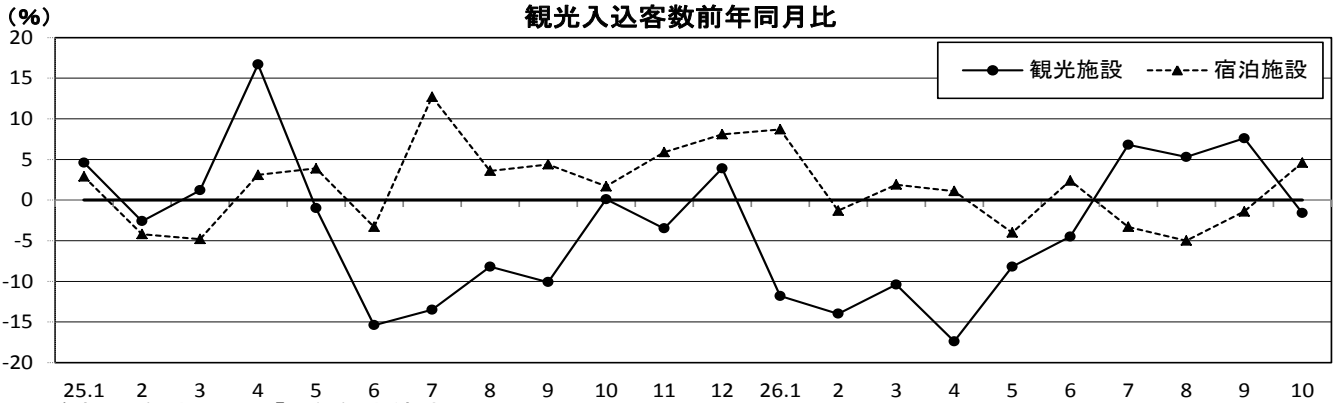
(2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

平成26年10月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,625台で、前年同月比8.4%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。小型車、軽乗用車で減少したことによる。



(2-4-3) 観光入込客数

平成26年10月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比1.6%減となり、4カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は4.6%増となり、4カ月ぶりに前年同月を上回った。観光施設は青森市、八戸市などの施設で減少し、宿泊施設は弘前市、青森市などの施設で増加したことによる。



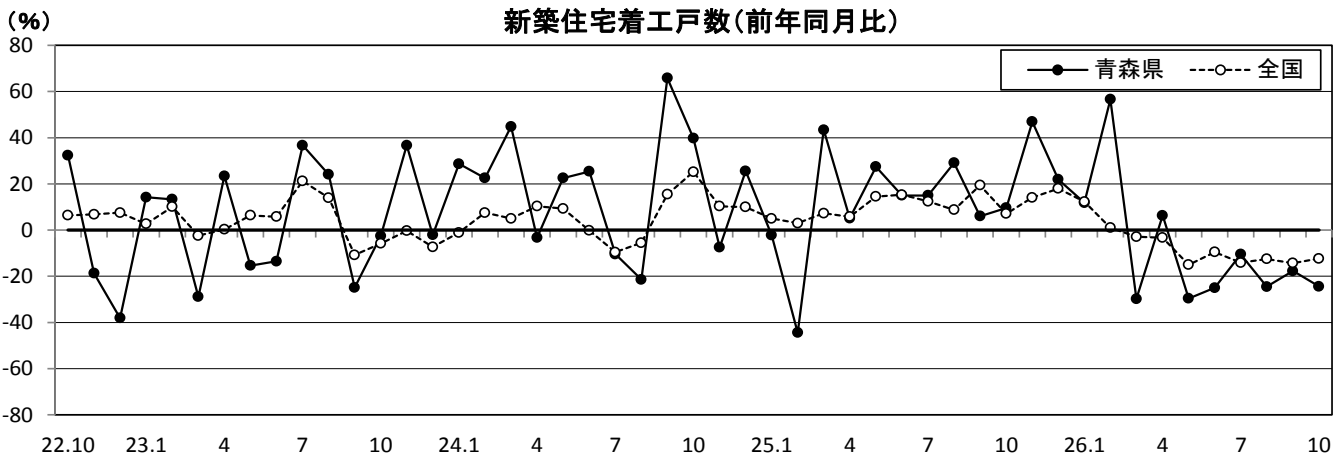
資料：県観光企画課「月例観光統計」

※観光施設35施設(H25年は36施設対比)、宿泊施設59施設(H25年1月～3月は58施設・H25年4～11月は61施設・H25年12月～H26年3月は57施設対比)

(2-5) 建設

(2-5-1) 住宅建設

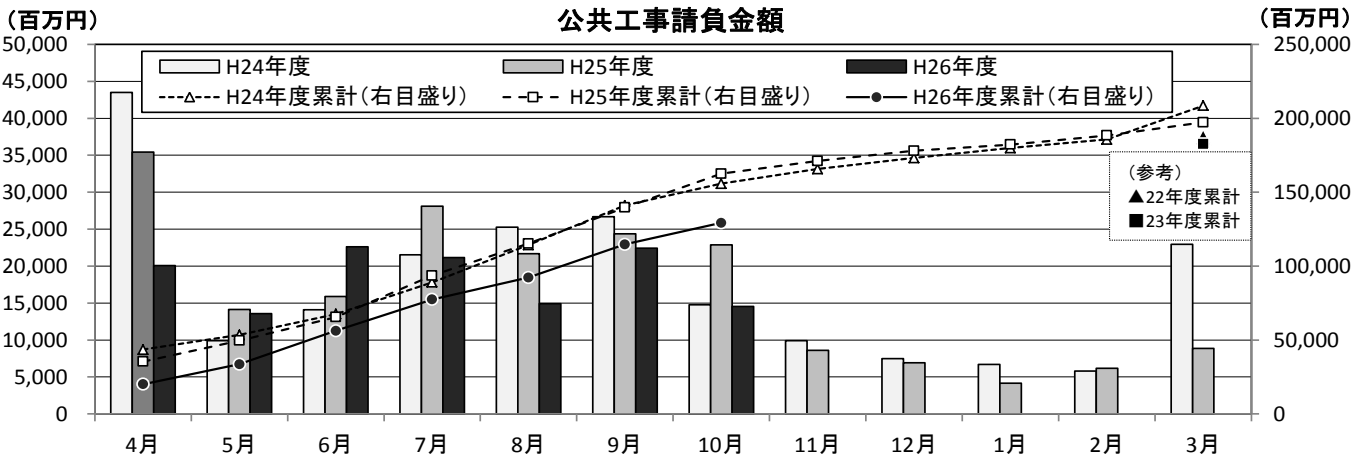
平成26年10月の新設住宅着工戸数は527戸で、前年同月比24.4%減となり6カ月連続で前年同月を下回った。持家、貸家が減少したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-5-2) 公共事業

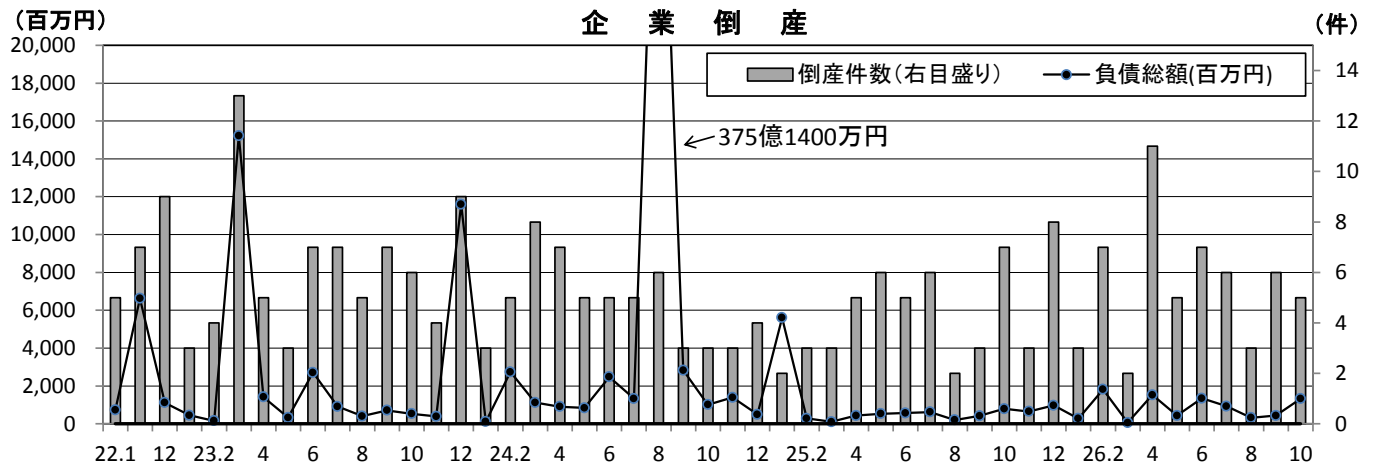
平成26年10月の公共工事請負金額は145億5,700万円で前年同月比36.4%減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。また、累計請負金額は1,292億8,400万円で前年同月比20.5%減となり、8カ月連続で前年同月を下回った。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

(2-6) 企業倒産

平成26年10月の企業倒産は、件数は5件で前年同月比28.6%減となった。負債総額は13億2,200万円で前年同月比65.7%増となった。



(3) 青森県景気動向指数

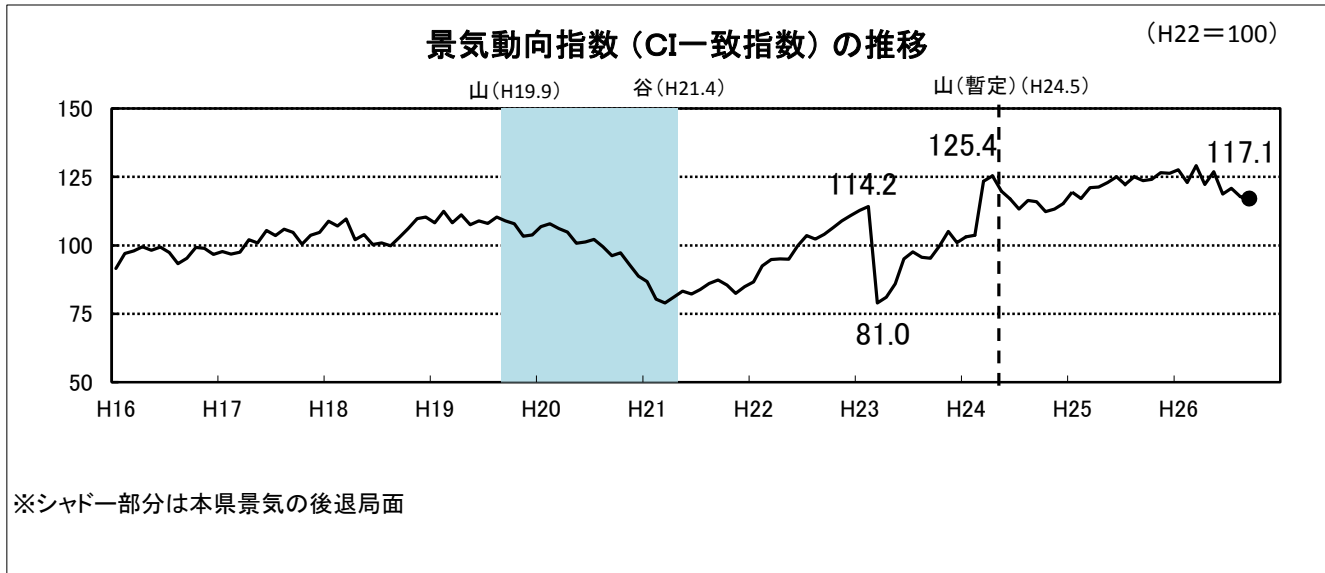
平成26年9月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 96.1、一致指数 117.1、遅行指数 113.9 となった。

先行指数は、前月を 3.8 ポイント上回り、2カ月ぶりに上昇した。

一致指数は、前月を 0.7 ポイント下回り、2カ月連続で下降した。

遅行指数は、前月を 6.6 ポイント下回り、2カ月ぶりに下降した。

9月の一致指数は、消費・雇用関連等の指標がマイナスになったことから、下降した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
乗用車新車登録届出台数	4.23	3カ月ぶり	中小企業景況DI	-4.01	3カ月ぶり
建築着工床面積	2.76	3カ月連続	新規求人倍率 (全数)	-1.56	2カ月連続
生産財生産指数	1.21	4カ月ぶり			
所定外労働時間指数 (全産業)	0.92	5カ月ぶり			
企業倒産件数	0.07	2カ月ぶり			
新設住宅着工床面積	0.02	2カ月ぶり			
一致系列					
鉱工業生産指数	2.38	2カ月ぶり	大口電力使用量	-2.12	3カ月ぶり
旅行取扱高	0.54	4カ月ぶり	大型小売店販売額 (既存店)	-1.40	3カ月ぶり
輸入通関実績 (八戸港)	0.31	2カ月連続	有効求人倍率 (全数)	-0.56	4カ月連続
東北自動車道IC利用台数	0.15	2カ月ぶり			
遅行系列					
公共工事請負金額	0.90	3カ月ぶり	りんご消費地市場価格	-3.27	3カ月ぶり
常用雇用指数 (全産業)	0.43	3カ月連続	家計消費支出 (勤労者世帯:実質)	-2.73	2カ月ぶり
県内金融機関貸出残高	0.04	2カ月ぶり	青森市消費者物価指数 (総合)	-2.05	4カ月連続
			現金給与総額 (全産業)	-0.12	3カ月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)		
先行指数	37.5%	(7カ月連続で50%を下回った)
一致指数	57.1%	(2カ月ぶりに50%を上回った)
遅行指数	57.1%	(8カ月連続で50%を上回った)